

- 新日軽の製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当説明書をお読みください。

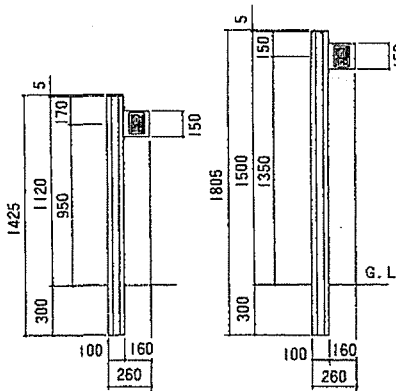
■注意事項 施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていすから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結固は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

要 注 意 !

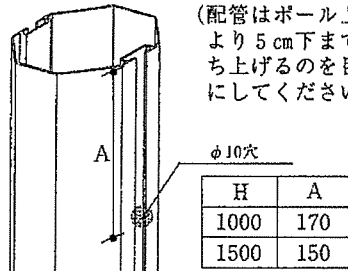
- * 結線は必ず電気工事店様が行って下さい。
- * 照明とインターホンをどちらも御使用いただく時は、隔壁となる配管をもうけて下さい。
- * 配線は、あらかじめG.Lより2m位立ち上げておいて下さい。
- * インターホン子機と親機は同一メーカーを御使用下さい。(子機はJIS1コ用スイッチボックス対応品)

■納まり図

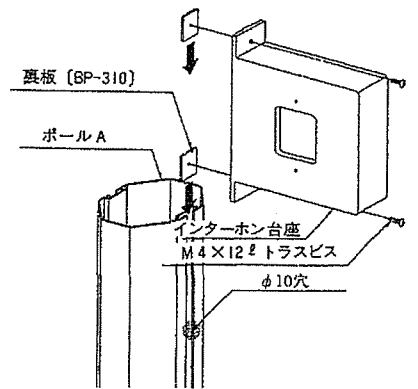


■取付方法

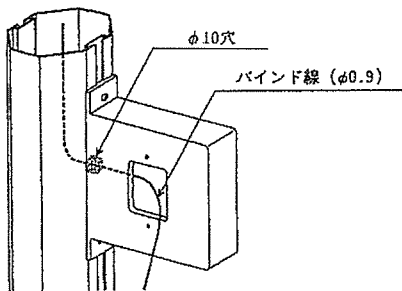
- ①インターホンを取り付ける側に加工してください。孔加工済の製品の場合、加工は不要になります。配管を通して垂直に加工してください。(配管はボール上部より5cm下まで立ち上げるを目安にしてください。)



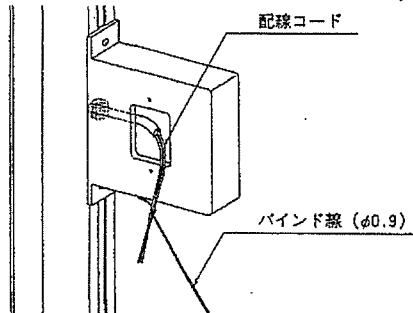
- ②インターホン台座に裏板を仮止めして、加工孔のところまでスライドしてください。



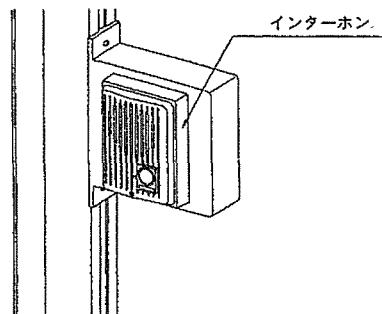
- ③バインド線をインターホン台座の中から門柱に通してください。



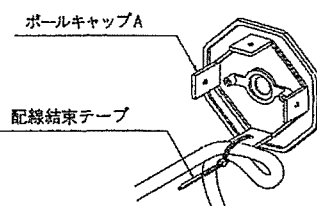
- ④



- ⑤インターホンを結線して取り付けください。



- ⑥配線の余長を結束テープで束ねて、キャップの足にくくりつけてください。



- ⑦キャップを柱に取り付けてください。

